「土木建設技術発表会２０２２」プログラム

主　催;土木学会(建設技術研究委員会)
開催日;令和4年11月8日(火)
場　所;土木学会　講堂ほか　およびオンライン形式
東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内　Tel　03-3355-3559

開会・特別講演　会場；講堂

時間	内容	所属
9：05～9：10	開催概要説明	
9：10～9：20	開会の辞	建設技術研究委員会　委員長　坂田　昇
9：20～10：20	「東日本大震災からの復興と今後のインフラ整備 －良い土木構造物を建設する意義を考える－」	日本大学工学部　教授　岩城 一郎
10：20～10：30	各セッションへ移動・休憩	

セッションⅠ　生産性向上・情報化施工1（コンクリート構造関連）　会場；講堂

座長：堀口 賢一、前田 周吾（建設技術Ｑ＆Ａ小委員会）

No.	発表時間	タイトル	発表者	会社名・所属
1	10：30～10：55	AI（画像認識，文字認識）を用いたコンクリート打込み数量・時間管理システムの開発	田辺　重男	安藤ハザマ
2	10：55～11：20	コンクリート打設管理システムの開発	福岡　瑛莉奈	鉄建建設（株）
3	11：20～11：45	締固め完了エネルギーを用いた充填性を確保する締固め作業計画の検討	俵積田　新也	大成建設（株）
	11：45～12：45	休憩・昼食		
4	12：45～13：10	超遅延・増粘型打継目処理剤の開発	御領園　悠司	清水建設（株）
5	13：10～13：35	AIを活用した自動鉄筋出来形システムの開発と適用効果	宮越　亮	日本高圧コンクリート（株）
6	13：35～14：00	3次元プロダクトモデルを活用した詳細設計システムの構築と現場実装に向けた取り組み	松下　文哉	清水建設（株）
	14：00～14：10	休憩		
7	14：10～14：35	橋梁リニューアル統合管理システム「OBRIS」の開発	日暮　一正	（株）大林組
8	14：35～15：00	受入れコンクリートの性能を考慮したコンクリート構造物の施工履歴の評価システム	大友　健	大成建設（株）
9	15：00～15：25	CIM活用とPCa化技術の応用によるダム建設の平準化と温度応力緩和手法	小俣　光弘	（株）大林組
	15：25～15：35	休憩		
10	15：35～16：00	データ利活用型現場管理システム「T-iDigital Field」の活用事例および導入効果	畠山　峻一	大成建設（株）
11	16：00～16：25	成瀬ダムにおける現場の工場化に向けた取り組み	奈須野　恭伸	鹿島建設（株）
12	16：25～16：50	GNSS測位技術を活用したケーブルクレーン自動化運転技術の開発	田中　勉	西松建設（株）

セッションⅡ　生産性向上・情報化施工2（土工・建設マネジメント等）　会場；ＥＦ会議室

座長：石田 靖、岩田　航司、山中　孝文（生産性向上小委員会）

No.	発表時間	タイトル	発表者	会社名・所属
1	10：30～10：55	ICT土工現場締固め品質管理手法「次世代αシステム」の開発 －　国土交通省PRISM大石龍門実証工事の実施概要　－	石黒　健	前田建設工業（株）
2	10：55～11：20	UAVを活用したのり面緑化成績判定の定量評価技術	板川　暢	鹿島建設（株）
3	11：20～11：45	天然短繊維材を配合した改良土の強度特性	大熊　広樹	東洋建設（株）
	11：45～12：45	休憩・昼食		
4	12：45～13：10	国内初となる災害現場における砂防堰堤自動化施工	松本　健太郎	鹿島建設（株）
5	13：10～13：35	ICT建機の施工履歴データとDX統合型クラウドを使った生産性向上への取組	田島　僚	(株)大林組
6	13：35～14：00	AI画像認識技術を用いた基礎材投入施工支援システムの開発	宮本　憲都	東亜建設工業（株）
	14：00～14：10	休憩		
7	14：10～14：35	セメント改良地盤を対象とした原位置針貫入試験による品質評価法「T-GeoPenester」の開発	小林　真貴子	大成建設（株）
8	14：35～15：00	映像処理とKPIを用いた建設マネジメント手法	早川　健太郎	安藤ハザマ
9	15：00～15：25	市街地におけるGNSS・SARを併用した地表面変状モニタリング	川野　健一	鹿島建設（株）
	15：25～15：35	休憩		
10	15：35～16：00	倒木リスクスクリーニング技術について	松井　爽	西日本高速エンジニアリング中国（株）
11	16：00～16：25	車両前方画像を活用した AI による交通事故危険事象検知システムの活用	濱島　彩織	前田建設工業（株）
12	16：25～16：50	３Ｄ点群データを活用した鉄道用測量図面の品質向上と効率化の取組み	近藤　政弘	ジェイアール西日本コンサルタンツ（株）
13	16：50～17：15	児島湾締切堤防排水樋門改修工事における水位予測システムの構築	大野　剛	大成建設（株）

表彰式・閉会　会場；講堂

時間	内容	所属
17：30～17：40	表彰式／閉会の辞	建設技術研究委員会　運営小委員会 幹事　　池松　建治

セッションⅢ　トンネル　会場；ＣＤ会議室

座長：加藤　隆 、秋山 直樹、池田　真理子（教育小委員会）

No.	発表時間	タイトル	発表者	会社名・所属
1	10：30～10：55	山岳トンネルにおける鋼製支保工遠隔建込み技術の開発	山下　秀文	（株）大林組
2	10：55～11：20	機能を拡張した6m継ぎロックボルト打設装置「ボルティンガー」による生産性向上	橋本　祥吾	大成建設（株）
3	11：20～11：45	山岳トンネルにおける生産性向上に向けた新しい技術の適用	廣惠　なつ美	鹿島建設（株）
	11：45～12：45	休憩・昼食		
4	12：45～13：10	ヘッドマウントディスプレイによる山岳トンネルの遠隔吹付け技術の開発	木下　勇人	大成建設（株）
5	13：10～13：35	山岳トンネル覆工更新工法「Re ライニング工法」の開発	北野　敬太	（株）鴻池組
6	13：35～14：00	ネパール国ナグドゥンガトンネルの設計概要と施工上の留意点	富田　哲平	（株）株式会社エイト日本技術開発
	14：00～14：10	休憩		
7	14：10～14：35	LiDAR を使用したインバートプロジェクションマッピング技術の検証	小笠原　裕介	前田建設工業（株）
8	14：35～15：00	全自動鋼製支保工建込みシステムの開発	五味　春香	前田建設工業（株）
9	15：00～15：25	仮設備・施工機械の稼働状況モニタリングシステム「T-iMonitor Tunnel」を活用した施工管理	川野　雄毅	大成建設（株）
	15：25～15：35	休憩		
10	15：35～16：00	染料を用いた摩耗検知装置の開発	大前　慶恵	（株）大林組
11	16：00～16：25	作業休止時間の有効活用に向けたレーザースキャナ昇降型自律走行ロボットによる 出来形計測システム	山崎　文敬	(株)イクシス
12	16：25～16：50	大断面矩形推進における技術開発と施工実積	森下　将樹	清水建設（株）

セッションⅣ　施工技術一般　会場；Ａ会議室

座長：澤井 淳司、上野 恭宏（国際技術交流小委員会）

No.	発表時間	タイトル	発表者	会社名・所属
1	10：30～10：55	開削施工の合理化を目指す頭部固定式二重土留め工法の開発および施工実績	井上　直史	鹿島建設（株）
2	10：55～11：20	フラットスラブ構造の押し抜きせん断耐力に及ぼすせん断補強の影響と設計アプローチの検討	Nguyen Thi Thu Dung	清水建設（株）
3	11：20～11：45	実構造物RC床版を用いたAE法による補修後のコンクリート一体性の評価	齋藤　知弥	前田建設工業（株）
	11：45～12：45	休憩・昼食		
4	12：45～13：10	3Dプリンティングで製作した機能性埋設型枠の実適用	田中　俊成	大成建設（株）
5	13：10～13：35	ジオテキスタイル補強盛土の地盤補強効果と力学的メカニズムに関する検討	平田　昌史	前田建設工業（株）
6	13：35～14：00	最大高さ48mの関東ロームと稲城砂の互層宅地高盛土の構築	岩崎　孝夫	大成建設（株）
	14：00～14：10	休憩		
7	14：10～14：35	地盤改良におけるセメント硬化不良対策と現場管理手法	根岸　敦規	安藤ハザマ
8	14：35～15：00	林床保護のために開発した厚層客土吹付け工法（K-Knight工法）の施工事例	山口　毅志	鹿島建設（株）
9	15：00～15：25	石炭灰を用いたセメント硬化体の有害元素溶出抑制対策の盛土工事への適用	高木　亮一	安藤ハザマ
	15：25～15：35	休憩		
10	15：35～16：00	名古屋城石垣積直し工事における安定性評価について	西村　毅	安藤ハザマ
11	16：00～16：25	場所打ち可能なUHPFRCを用いたRC橋脚の耐震補強工法の開発	岩本　拓也	鹿島建設（株）
12	16：25～16：50	西天竜発電所大規模改修工事における創意工夫	小林　勝	清水建設（株）